

# 空間移動の言語学的研究と 意味の共有の問題

守田貴弘 (UTCP)

2010年6月22日(火曜日) 18:00-19:30

東京大学駒場キャンパス 101号館研修室

使用言語: 日本語

入場無料, 事前予約不要

UTCPでは所属若手研究者による講演会を順次開催いたします。題して「UTCP 研究員による研究発表+議論シリーズ」です。第2回目は中期教育プログラム「近代東アジアのエクリチュールと思考」に所属している守田貴弘さんに研究発表をお願いしました。

守田さんの専門は言語学・認知言語学・フランス語学。近著に Morita, 2008. An RRG Approach to French Complementation Patterns, Van Valin, Robert D. Jr. (Ed.) *Investigations of syntax-semantics-pragmatics interface*, 337-357. Amsterdam/Philadelphia: John Benjamins. があります。